

■After 建築名称 下段: 英語名	アラビカ京都嵐山 % ARABICA Kyoto Arashiyama			
建築用途	大分類 商業施設	小分類 カフェ		
改修設計者	Puddle/加藤匡毅,エルソンリン			URL
所在地	京都市右京区嵯峨天竜寺芒ノ馬場町			Google Map
改修年	2015年		After 大きく庇や水平ベンチと白い壁によるモダンな外観	
建築規模	延べ面積: 32.9㎡ (うち厨房6.9㎡)		撮影者提供者 Puddle	
掲載書誌	商店建築2015年11月号		概要 after	
賞・選定				
■Before 建築名称	京うどん やましろや		概要 before	
建築用途	大分類 商業施設	小分類 飲食店		
■写真 Before	かつては京都うどんを提供する築40年弱の和風店舗	After カウンターからは嵐山の美しい景色を楽しむことができる	After 外周には左官仕上げのベンチが設けられている	
https://maps.app.goo.gl/p3S8LMKQSV4ZovqD6				
撮影者提供者	Googleストリートビュー (2009年)	撮影者提供者 Puddle	撮影者提供者 柳沢伸也 (2019年)	
■リノベーション内容	キーワード	内容		
	大規模改修、対比、補強	京都嵐山の桂川沿いに建つ平屋の古民家を、大胆なリノベーションによって再生したカフェ。既存の日本建築の壁面を、構造としても機能を果たす大きなガラス面で作り替えることで、外からの視認性と共に内部から嵐山の美しい景色を楽しむことができる。特に、研ぎ出しの人造大理石による白いカウンターからの眺めは絶景で、忘れたいひとときを提供してくれる。大きく張り出した庇や、外壁いっぱいには作られた水平ベンチ、白い壁が、かつて古民家だったことを感じさせない開放的でモダンな印象を与える。屋内の北側に設けられたコーヒービーンセラーは、収蔵庫としての役割を果たすだけでなく、古民家の構造を補強する役割も担っている。また、床の高さを外部から75cm上げることで、大雨による浸水を防ぎ、通行人に視界を遮られることなくパノラミックな景色を楽しむことができる。瓦葺きと銅版葺きの屋根、漆喰壁や羽目板張り、人研ぎカウンターといった伝統的な材料を使いつつ、伝統的な古民家を白亜のモダンなカフェに再生した設計手法には、賛辞を送りたい。		
■備考	屋根: 木軸組瓦葺き、銅板葺き 外壁: ガラス張り、スチール張り、白漆喰左官仕上げ 床: モルタル研ぎ出し、銅目地 内壁: PB下地AEP塗装、ヒノキ板貼り			
■作成者氏名/所属	柳沢伸也 / JIA再生部会		作成協力 Puddle	